

セキュリティ・ミニキャンプ in 北陸 2017 (金沢) 一般講座

<http://www.security-camp.org/minicamp/hokuriku2017.html>

情報セキュリティ講演 12月2日(土)13:00~

写真提供: 金沢市

会場：金沢工業大学 扇が丘キャンパス12号館4階 イノベーションホール

開場：12:30 (受付開始)

定員：100名 (事前申込制) どなたでもご参加できます。

申込：メール本文にタイトルと必要項目を記載し、申込窓口までメールを送信ください。

申込窓口：hokuriku-ippan@security-camp.org 締切：11月29日(水) 17時

タイトル：セキュリティ・ミニキャンプ in 北陸 2017 (金沢) 一般講座参加申込

必要事項：氏名 (ふりがな)、会社名 (学校名)、部署名 (学科・学年)、E-mail アドレス (確実に連絡がつくアドレス)

※申込された方には、窓口より「【受付完了】セキュリティ・ミニキャンプ in 北陸 2017 (金沢)」というタイトルの確認メールが届きます

開会挨拶 13:00~13:10 金沢大学理工研究域 教授 満保 雅浩

講演1 13:10~14:10『受講者・チューター・講師経験者が語る、セキュリティ・キャンプ』

講師：西永 俊文 (にしなが としふみ) 氏 NTTコミュニケーションズ株式会社

概要：「セキュリティ・キャンプ」とは毎年8月に開催される、若手情報セキュリティ人材の発掘・育成を行うためのイベントです。本講演では、そのセキュリティ・キャンプに受講者、チューター、講師として関わった経験を持つ講師が、セキュリティ・キャンプの面白さや得られたもの、キャンプへの応募方法や応募用紙の書き方のコツなどをご紹介します。

講演2 14:20~15:20『サイバー攻撃を体感！そして攻撃を暴く。』

講師：小出 和弘 (こいで かずひろ) 氏 株式会社P F U セキュリティ エヴァンゲリスト

概要：我が国は、モノに加え、人、技術、組織等が様々につながることで、新たな価値創出を図る「Connected Industry」の時代へ向かっています。同時に「つながる」ことで、サイバー攻撃の脅威が増している現状もあります。昨今のサイバー犯罪を自分事として、気に留められるように、実際に体感してください。

講演3 15:30~16:30『JAIST 型サイバーレンジ構成法 ~ JAIST CROND 活動紹介 ~』

講師：知念 賢一 (ちねん けんいち) 氏 北陸先端科学技術大学院大学 特任准教授

概要：セキュリティに関する様々な変化が起きるにつれ、研究開発や教育においてサイバーレンジの重要性が高まりつつあります。北陸先端科学技術大学院大学ではサイバーレンジの構成方法の研究に 3年間取り組んできました。今回はその取り組みを紹介させていただきます。

講演4 16:30~17:00『ライトニングトーク』 石川県警察本部、他

お問合せ：金沢工業大学 連携推進課「セキュリティ・ミニキャンプ in 北陸 2017 (金沢)」担当

〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1 TEL：076-294-6740 FAX：076-294-6706 E-mail:isp@kanazawa-it.ac.jp

主催：金沢工業大学、金沢大学大学院自然科学研究科電子情報科学専攻、北陸先端科学技術大学院大学、セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
共催：経済産業省中部経済産業局

後援 (予定)：総務省北陸総合通信局、石川県、石川県警察本部、金沢市、北陸経済連合会、北國新聞社